［論文］*（論文・報文・現地報告などの種別を記入して下さい）*

（タイトル）農村女性ネットワークと○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○*(18pt)*

―（副題）○○県○○町○○グループの事例から―*(14pt)*

*（１行あける）*

氏名１1)・農村　太郎2)＊*（12pt，論文・報文は採用決定まで記入しない）*

本文中の和文フォントはMS明朝とし，アルファベットと数字はCentury とする。フォントサイズは10.5ptとする。章・節の見出しはゴシックとする。プロポーショナルフォントは使用しないこと。

*（１行あける）*

(Title) Rural Women's Network and ○○○○○○○○○○○○○:*(16pt)*

(Sub title) A Case Study on ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○*(14pt)*

*（１行あける）*

投稿時には，このコメント欄と*青斜字*で示した注意事項を削除して下さい。Abstractは(150ワード程度)で論文の概要が十分に読者に理解できるよう，パラグラフわけをしないで，端的に示してください。　　　　　最終更新：2021/10/20)

Name11), Taro NOSON2)＊*（12pt，論文・報文は採用決定まで記入しない）*

*（１行あける）*

This paper aims to analyze the reasons behind the recent ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○.

英文要旨とキーワードの両脇は，全角３文字分あける

*（１行あける）*

［キーワード］

農村女性 rural women，女性起業 woman's enterprising

*・・５個程度の和文・英文を付記する*

*（１行あける）*

１．はじめに*（ゴシック11pt，章番号・ピリオド全角）*

（本文）近年，農村地域では，○○○となっている1)。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

２．研究方法*（章見出しの前後は１行あける）*

（１）○○○○*（ゴシック10.5pt，括弧・数字全角）*

１）○○○○*（３次までの見出しはゴシック，括弧・数字全角）*

本研究では，○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

１）○○大学大学院○○研究科　２）NPO法人○○＊　E-mail:〇〇　責任著者は所属の後ろに責任著者である印＊を記し、メールアドレスを記載すること。単著でも同様。(この欄は、掲載決定後に記入。投稿時には記入しないこと。幅が必要な時は本文までかかってもよい)

３．○○の考察*（センタリングする）*

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

４．おわりに

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

注

1) ここでの「生活」とは，〇〇〇の意味で用いる。詳しくは小泉（1993:226）を参照。

引用・参考文献

1) 小泉浩郎「農村生活研究の新しい視角」川嶋良一監修・日本農村生活研究会編『農村生活研究の軌道と展望』筑波書房，1993年，225～231頁，226頁

2) 横沢三男・村野圭市「地域産業の活性化条件―八丈島の伝統的地場産業を中心として―」農村生活研究，第31巻第3号，1987年，19～25頁，20～21頁

3) Yasuda, Saburo, A Methodological Inquiry into Mobility, American Sociological Review 29, 1964:13-23

〇引用文献の掲載順は，日本語，アルファベット表記，その他の言語表記とする。各々筆頭著者の姓に基づいて,日本語表記では50音順，アルファベット表記ではアルファベット順,その他の言語の文献は，その国の言語ルール順で示す。

（202＊年＊月＊日　受理）*編集委員会が記入*

＜原稿作成上の注意事項＞

１．原稿の体裁

〇原稿（審査用原稿）はワープロで作成し，A4用紙片面を用い，本文・図・表･写真をレイアウトすること。

〇原稿のマージンは，上下30mm，左右20mmとする。

〇本文は二段組みで，一行あたり22文字×43行とする。

〇本文の読点は「，」，句点は「。」とし，いずれも全角とする。

〇基本フォントは，和文フォントはMS明朝とし，アルファベットと数字はCenturyとする。

〇投稿者の氏名，所属は，投稿時および審査途中には記入しないこと。採用が決定し，最終原稿の提出時に記入すること。

〇以上の体裁に従って作成された書式の見本（MS-Word，PDF）が，学会ホームページに掲載されているので適宜利用されたい。

２．図表の作成

○原稿は写真製版であり，刷り上がり時にはA4サイズからB5サイズに縮小される。図表の作成あたっては，この縮小率を考慮し，文字や図，写真が鮮明にみえるように作成すること。

○図表と本文の間は1行空け，中央揃えとすること。

○図表番号とタイトルはMSゴシック，10.5ptとする。図表の注は9pt。行間隔（改行幅）を0.75(3/4)まで詰めてもよい

○図表は1段内か，2段内に割り付ける。余白が生じても，そこには文章を記さないこと。

３．謝辞

○謝辞を加える場合には，本文と補注・文献の間に記入すること。

○謝辞は投稿時には記入せず，スペースのみ確保し，採用決定後の最終原稿の提出時に記入すること。

４．注および引用・参考文献

○注および引用・参考文献のフォントサイズは10ptとする。